

壇の岡

教育目標

よく学び自己を高める生徒
美しい心
心豊かで思いやりがある生徒
強い心
心身を鍛えたくましい生徒



こちらから
各学年だよ
り等がスマ
ートフォン
からご覧
できます。

準備万端整えて

家族と学校での出来事について話をしますか			
	1年	2年	3年
よくする	57.1%	47.4%	68.2%
まあする	38.1%	31.6%	22.7%
あまりしない	4.8%	21.1%	9.1%
しない	0.0%	0.0%	0.0%

生活・学習アンケート(1月)

家族と学校での出来事について話をしますか			
	1年	2年	3年
よくする	57.1%	47.4%	68.2%
まあする	38.1%	31.6%	22.7%
あまりしない	4.8%	21.1%	9.1%
しない	0.0%	0.0%	0.0%

生活・学習アンケート(1月)

13日(木)に福島県教育委員会から、県立高校前期志願者数が発表されました。あとは、十九日後の学力検査と面接試験に臨むばかりです。準備は万端ですか？

ところで受験のとき、解答用紙には、出身中学校や自分の名前は書きません。ただ、自分の受験番号を書くだけです。なぜでしょうか。それは、採点する高校の先生が、出身中学校や名前で見入観をまたないようにするためです。つまり過去のではなく、現在そして将来の姿が見たのです。ということとは、その日一度見ただけで判断されてしまうということです。その日不真面目と受け取られる態度であったり、服装・髪型であったりしたならば、そういう人間にみられるでしょうか。

あいさつやちよつとしたしぐさなどは、どんなに気をつけたつもりでもつい出てしまうものですが、当日はより一層注意してください。また、見た目でも損をしないように当日の朝はご家庭でチェックしてあげてください。

今、このポイントを、

【国語】

○過去の出題傾向も含め、問題をよく確かめる。

○時間配分に気をつける。はじめに問題全体を見て、大体の時間の目安を考える。

○何を問われているか、問題をよく読む。

○確実に点数をとってほしいのは詩の表現方法、短歌・俳句・古典の基本読み、季節、句切れ、現代かなづかいに直すです。

【社会】

○過去問に必ずとり組むこと。過去問を最低3年分、取り組んで問題に慣れる。

○特別なことは必要ない。一問一答をいつでもできるように持ち歩いてるとよい。

【数学】

○自分のとりたい点数にあった学習をする。

○入試問題(1)～(3)を中心にやる人は、基礎的な内容の復習を繰り返し行う。実力テストや過去問をもう一度やり直す。

○入試問題(4)～(7)を中心にやる人は、もう一度、過去問と実力テストの復習を行う。類題を解くのもよい。制限時間を設定してから解くようにする。

【理科】

○自分が使っている問題集(進路教材等)で基礎的なことをできるようにして、過去問や実力テストに取り組む。

24	23	21	20	19	18	17
月	日	金	木	水	火	月
振替休日 平石・横山杯卓球大会	 天皇誕生日		卒業式全体練習①	職員会議 NO部活動デー おにぎりの日	生徒総会 学校運営委員学校訪問	

週の行事予定

○入試問題は文章をじっくり読み、何を問われているのかをつかむことが大切。あわてずきちんと読む。

【英語】

○苦手な人は英語の構文とリスニング予想メモができるよう過去問や実力テストのパターンをもう一度復習する。

○過去問とこれまでの実力テストの総復習に取り組む。